空を飛びゆくカモメの群れに　餌やり手を振る遊覧船　悠佳里

のそみなくともかさきを目指すメルヘンでもあれば南蛮人

「今日も　明日へ逃げるのか」あやめ　月が囁く

離ることは　面倒

お互いの手のひらの舟に揺られているどちらを向いても満開の花　朱夏

クレヨンで名前書かれた笹舟は凍てつく川で

海を夢見る　ルオ

ちらちらと流れゆく岩はひっそりの海でまどろんでいる　せいな

笹舟は知るや知らずや

甘受庵泥坊猫

サイ井のかいの波間にただただいつしかなへ消ゆる恋心

PDF Compressor Pro

しるべにはうみ渡る舟にほをあげず遠ざかりゆく夜半の月かな　南無惨状

モノクロの海を渡って

荒れ狂う波に揉まれつつあり

好く人を乗せて流れる 渡しかな 下弦

『歌詠み舟』

参加: twitter歌詠み有志
あやめ(@ayameyame)
甘受庵泥坊猫(@kanjyuandorobou)
小早川(@dododoitsu_)
笹取翁(@sasatorinookina)
砂漠谷レマ(@splanxnizomai)
糸憂(@junju_usako)
せいや(@petitchante)
南無惨状(@sanjo_deletus)
福山桃歌(@peachsong_521)
南葦太(@asita)
悠住里(@yukari_rito)
ルオ(@ruo129)
企画:下弦(kagen_s)

小早川　仮面の街が 濡れて静かに沈む音

南無惨状　捕れるゴンドラ

屋形舟 夜の歌宴に 酔う乗合と 終わらない 歌が聴こえる この心地よさ 砂漠谷レマ

生きてる 福山桃歌

折り方→　http://575sandtexts.kagennotuki.com/boat/boat.html